

## 「岐阜県発日本一、世界一 3月」

その1

スポーツ健康課：スポーツ振興担当

大会、競技会名 (主催者名)	成績	入賞年月日	入賞者名、団体	岐阜県との関係 (在住、出身)	大会、競技会の概要(意義)
2009全日本ジュニアスキー選手権大会 兼「世界アルペン開催記念」第16回全日本選抜ジュニアスキー選手権大会					
高校男子スーパーG(第2戦)	1位	H21.3.1	間狭 一希 (岐阜第一高2年)		勝負どころのターンを低姿勢で攻略し、イメージ通りの滑りで2位に0.57秒差をつけ、優勝を決めた。 (岩手県岩手郡雫石町:雫石スキー場)
中学男子スーパーG(第2戦)	3位		森本 健太 (久々野中2年)		積極的な攻めの滑りで3位入賞を果たした。 (同上)
第11回全日本新体操チャイルド選手権 小学3、4年生の部	3位	H21.3.1	鈴木 歩佳 (NPOぎふ新体操クラブ)	安八町立名森小3年	17.43点で、4位以下を2点以上離して、3位入賞を果たした。 (東京都渋谷区:東京体育館)
第80回宮様スキー大会国際競技会					
ノルディックコンバインド	1位	H21.3.7	永井 秀昭 (岐阜日野自動車)		初日のジャンプは5位であったが、得意のクロスカントリーで巻き返し、見事優勝を果たした。 (北海道札幌市:宮の森ジャンプ競技場、白旗山距離競技場)
	2位		高尾 康平 (岐阜日野自動車)		ジャンプは1位であったがクロスカントリーで逆転され、惜しくも2位となった。(同上)
第7回全日本女子アマチュアボクシング大会					
演技の部	3位	H21.3.7	田中 美紀 (多治見北高2年)		2年連続で3位入賞となった。 (宮城県仙台市:宮城野体育館)
実戦の部	1位	H21.3.8	田中 知世 (岐阜工高2年)		序盤、硬さが見えたが、その後立て直し、2回、3回では持ち味であるボディからの攻撃で相手のペースを崩し、判定4-1で県勢初となる優勝を勝ち取った。(同上)
平成20年度全日本ライフル射撃競技選手権大会 10mエア・ライフル立射40発女子	2位	H21.3.8	今井 尚子 (財岐阜県体育協会)		決勝記録495.6点で2位となった。 (宮城県石巻市:宮城県ライフル射撃場)
第15回全日本スキー選手権大会 スノーボード競技南魚沼大会 女子ハーフパイプ	1位	H21.3.14	岡田 良菜 (フッド)		高いジャンプと豊富な回転で他の選手を大きく引き離し、40.6点で初の日本一に輝いた。 (新潟県南魚沼郡:上越国際スキー場)
第33回全日本競歩能美大会 中学生女子3km競歩	1位	H21.3.15	毛利 迪香 (大垣東中3年)		終始快調にレースを進め、自己ベストを13秒更新する15分20秒で2位に36秒差をつけ、圧勝した。 (石川県能美市:能美市宮20kmコース、2.0km周回コース)
第87回全日本スキー選手権大会 クロスカントリー競技					
女子1.0kmスプリント(フリー)	1位	H21.3.17	福田 修子 (岐阜日野自動車)		スプリント優勝に続き、パシュートで49分7秒1、30kmクラシカルで1時間28分17秒4の記録で優勝し、今大会見事3冠を達成した。 (北海道札幌市:札幌市白旗山競技場(スプリント、パシュート)) (北海道中川郡:音威子府村チセネシリコース(クラシカル))
女子パシュート(7.5kmクラシカル+7.5kmフリー)	1位	H21.3.19			
女子30kmクラシカル	1位	H21.3.26			
第21回全国高等学校選抜スキー大会(アルペン種目) 男子ジャイアントスラローム	2位	H21.3.20	間狭 一希 (岐阜第一高2年)		コース中盤に立ちかはる難所をイメージ通りうまくクリアし、1分27秒12の好タイムで準優勝を決めた。 (北海道富良野市:富良野スキー場 スピースコース)
チューリンゲン国際大会 女子20歳未満78kg超級	1位	H21.3.21	渡部 紫織 (伊奈波中3年)		準決勝、決勝ともに合わせ技で勝利し、国際大会初優勝となった。 (ドイツ:チューリンゲン)

大会、競技会名 (主催者名)	成績	入賞年月日	入賞者名、団体	岐阜県との関係 (在住、出身)	大会、競技会の概要(意義)
第33回全国高等学校選抜フェンシング大会 女子の部	3位	H21.3.22	羽島北高		予選から順調なスタートで勢いに乗り、決勝トーナメントでも快進撃は続いた。準決勝では惜しくも敗れたが、次につながる意義深い3位となった。 (三重県伊勢市:三重県営サンアリーナ)
第20回全国高等学校選抜ボート大会 女子舵手つきクオドルブル	3位	H21.3.22	加茂高		風の影響でベストのスタートではなかったが、息の合った力強い漕ぎで先行する2校に食らいつき、2年連続の3位となった。 (静岡県浜松市:浜松市天竜ボート場)
文部科学大臣杯争奪第47回全日本ボウリング選手権大会 男子個人総合	1位	H21.3.22	高橋 俊彦 (昭和コンクリート工業)		スコア4,169をマークし、昨年に続き、2連覇を達成した。 (愛知県稲沢市:稲沢グランドボウル)
平成20年度全国高等学校選抜自転車競技大会	1位	H21.3.24	矢野 智哉 (岐南工高1年)		並み居る強豪選手を抑え、3分37秒669と超1年生級のレース運びで圧勝した。 (福岡県北九州市:北九州メディアドーム)
第28回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会	2位	H21.3.25	永田 聖菜美 (鶯谷高2年)		トップスコアでファイナルに進んだが、終盤追いつかれ、最後の10発目で逆転を許し、僅か0.2点差で涙を吞んだ。 (埼玉県秩父郡:埼玉県長瀬総合射撃場)
平成20年度JOCジュニアオリンピックカップ 第27回全国高等学校アーチェリー選抜大会 男子	3位	H21.3.28	酒井 駿 (高山西高2年)		1214点をマークし、3位入賞を果たした。 (静岡県掛川市:つま恋「多目的広場特設会場」)
第10回全国中学選抜卓球大会 男子団体	2位	H21.3.29	長森中		決勝では強豪、青森山田相手に健闘したが、ストレートで破れ、惜しくも優勝を逃した。 (沖縄県那覇市:那覇市民体育館)
平成20年度第4回春の全国中学生ハンドボール選手権大会 男子	3位	H21.3.29	ヴァルト岐阜	岐阜県選抜	最後まで健闘したが、相手の勢いを止められず、3位となった。しかし、県勢の中学世代の男子としては36年ぶりの全国大会ベスト4入りの快挙となった。 (富山県氷見市:氷見市ふれあいスポーツセンター)
第40回全国高等学校選抜ホッケー大会					
男子	3位	H21.3.29	岐阜総合学園高		1-1の同点で前半を折り返したが、後半31分にPCから失点を許し、その後も相手の堅い守りを崩せず、3位となった。 (岐阜県各務原市:岐阜県グリーンスタジアム)
女子	3位	H21.3.29	岐阜各務野高		ゴールチャンスを生かすことが出来ず、その焦りがプレーのタイミングを狂わせ、悔いを残しての3位となった。(同上)
第31回全国JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会					
男子50m平泳ぎ(13~14歳)	1位	H21.3.27	加納 雅也 (岐阜中央SS)	境川中3年	50m平泳ぎ28秒44、100m平泳ぎ1分0秒65で、共に大会新記録を樹立する快挙であった。また、200m平泳ぎも2分9秒88で2位に入るなど、個人で3種目の3位以内入賞を果たした。 (東京都江東区:東京辰巳国際水泳場)
男子100m平泳ぎ(13~14歳)	1位	H21.3.28			
男子200m平泳ぎ(13~14歳)	2位	H21.3.29			
男子400mメドレーリレー(13~14歳)	2位	H21.3.30	岐阜中央SS (高島・加納・改田・長屋)		1位と1秒96差の3分54秒77で2位となった。(同上)
女子200m個人メドレー(13~14歳)	2位	H21.3.28	米倉 薫 (コパン可児)	帝京可児中2年	100m地点まではトップであったが、その後逆転され、2分14秒69で2位となった(同上)